

発行

薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
☎0996(23)5111 0996(20)5570
☎0996(22)8115 (直通) (内線4122)
※音声案内後に内線番号を押してください。

閉庁日および時間外 ☎0996(23)5115

編集

本庁未来政策部秘書広報課
☐koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

- 樋脇支所 〒895-1292 樋脇町塔之原1173番地
☎0996(37)3111 0996(37)2252
入来支所 〒895-1492 入来町浦之名33番地
☎0996(44)3111 0996(44)3117
東郷支所 〒895-1106 東郷町斧淵362番地
☎0996(42)1111 0996(42)0767
... (other branches) ...

広報電話

やくしよこコール
☎0120(894)256
※夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

担当者の声

STAFF'S VOICE

7月と言えば七夕。夜空に願いを託す季節になると、映画「チルソクの夏」を思い出します。これは姉妹都市である下関と韓国・釜山を舞台に、言葉や距離を越えた若者たちの思いが描かれたみずみずしい青春映画です。この映画の監督を務めた佐々部清監督は、本市をテーマにした「大綱引の恋」の監督も務め、人と人とのつながりや地域の息づかいを丁寧に映し出してくださいました。作品に込められた温かな視線は、今も私たちの心に残り続けています。

この夏、監督の作品をあらためて味わいながら、その功績を偲び、本市の魅力や人の絆の大切さに思いを寄せていただければ幸いです。季節の節目に、皆さまの願いが静かに天へ届くことを願っています。(有馬)

◎今月の表紙

今月の表紙は、入来地域で開催された薩摩川内市社会福祉協議会主催の災害ボランティアセンター設置・運営訓練の様子です。

この訓練は、梅雨前線が活性化し、発生した線状降水帯による長時間の雨で川の水位が上がり、床上浸水が発生したことを想定して行われました。訓練には85人が参加し、ボランティア登録から被災者救助、ボランティアの方の体調管理確認の流れを確認しました。参加者は、「意外とやる事が多くて大変だった」、「初めての人も協力しあうことが大切だと思った」と感想を述べました。

下の写真は、20年前の平成18年に発生した7・23災害の時、中村町で2.4mの浸水被害があったことを示すものです。災害は日頃からの備えが大切です。まずは自分の身を守り、そして大切な人を守るためにも、もう一度身の回りの備えを確認しましょう。



<目次>

- P2 キジカケル突撃レポート！
P6 人のとなりに
P7 令和8年度薩摩川内市職員募集
P8 人生100年時代！健康増進講座～みんなで高血圧予防！～
P9 通う楽しみ、元気と仲間が増える場所～ミニ・デイサービスのご案内～
P10 みんなの119
P11 その空家、地域の危険になっていませんか？空家を適切に管理しましょう
P12 後期高齢者医療制度の対象者の皆さんへ
P14 みんなで防ごう有害鳥獣被害
P15 行こうよ！図書館へ
P16 まちの話題
P17 情報掲示板
P22 甌ミュージアム化石通信/うぶごえ・おくやみ
P24 読者のひろば



広報紙アプリ「マチイロ」

スマートフォンやタブレットで「広報薩摩川内」や「薩摩川内市議会だより」を読むことができます！ダウンロードしてぜひご利用ください。



Android版



iOS版

問合せ先/本庁未来政策部秘書広報課(内線4122)

読者のひろば

我が子の育児について思い悩んでいるときに、子育て支援センターの存在を知りました。毎月、ギターやウクレレの弾き語り、ヨガ、季節に合わせたイベントなどが開催されています。通い始めて1年。我が子もすっかりなじています。いろいろな年齢の参加者の皆さんと会話するのもリフレッシュになり楽しいです。「育児は楽しまなくっちゃー」と思わせてくれる担当の先生方にも感謝です。

カタモン(45歳)

子育て支援センターにて

初任給

ある日、帰宅すると玄関前に荷物が届いていました。宛名は、今春東京に就職した次男。間違つて実家に送つたのかと思ひラインを開くと、「母の日に間に合わないと思うけど、おうちの電気ポット古いから、送つた」とメッセージが入っていました。研修中で満額は出ないであろう初任給で、まあまあ高額な電気ポットを送ってくれました。人前ではやや控え目でおとなしいタイプの次男からの意外なプレゼントに胸が熱くなりました。大切に使うね、ありがとう。きままる

孫との楽しい一日

先日、夫婦で娘や孫と一緒に、昼ご飯を食べに行きました。お店の方も気さくで、楽しく食事ができました。帰りは、薩牟田池まで足を延ばし、池の周りを歩きました。遊具もあり、滑り台やブランコなどで孫と一緒に楽しく遊びました。これからも、健康に気を付けて元気で過ごそうと思ひました。



さつまのかっちゃん(69歳)

投稿・問合せ先/本庁秘書広報課広聴広報G(内線4122)
☐koho@city.satsumasendai.lg.jp

今月のプレゼント

掲載店随時募集中!! 秘書広報課までご連絡ください。
【お便り受付締切】7月31日(金)消印有効



▲週替わりランチ+デザート

7月31日(金)までにお便りを頂いた方の中から抽選で、「まるちゃん家」のお食事券500円分を10人にプレゼント。

「まるちゃん家」は、温かみがあり、くつろげる雰囲気が魅力のお店です。

週替わりランチのみの提供で、野菜をたっぷり使った小鉢料理に加え、肉または魚をメインとした栄養バランスの良い食事やデザートが楽しめます。料理は全て手作りで、体に優しく彩り豊かな味わいが、訪れる方の心を和ませ、地域の人々に親しまれています。

まるちゃん家

住 御陵下町8番18号
営 11:30～13:30
休 日曜日、祝日
☎ (20)1430



▲Instagram

